

# 第 19 章

## 更生支援

～安全でやさしい社会をめざして～

罪に問われた人や罪を償った人も釈放されれば市民の一員です。しかしながら、このような人たちは、いったん地域での生活が途絶えてしまったことにより、地域に溶け込むことが難しくなって孤立し、再び罪を犯してしまうことが近年問題になっています。

また、平成 28 年 12 月に制定された「再犯の防止等の推進に関する法律」では、地方公共団体においても再犯防止の施策を策定・実施する責務を有することが規定されています。

市では、平成 30 年 12 月に「明石市更生支援及び再犯防止等に関する条例」を制定し、このような人が再犯を繰り返してしまう悪循環を断ち切り、立ち直りを支援していく更生支援の事業に取り組んでいます。

## 1 更生支援ネットワーク会議・・・「つなぐ」

### (1) 「更生支援ネットワーク会議」とは

刑事司法機関を始め、専門職団体、当事者団体、支援機関等の 37 機関・団体で構成し、罪に問われた人等の更生支援・再犯防止に向けた連携や支援の在り方を検討・協議しています。

### (2) 会議の構成

更生支援に関わる様々な団体にご協力いただき、委員として会議に参画いただいています。平成 28 年 7 月 1 日に 26 団体で発足し、平成 30 年度には合計 37 団体に拡大しました。

【参考】「明石市更生支援ネットワーク会議」の委員構成

#### ① 司法関係者

関係機関名	
1	神戸地方裁判所明石支部（オブザーバー）
2	神戸地方検察庁明石支部
3	兵庫県明石警察署
4	兵庫県弁護士会触法障害者等の弁護・支援に関するプロジェクトチーム
5	日本司法支援センター兵庫地方事務所（法テラス兵庫）

#### ② 矯正及び更生保護に関する施設の代表者

関係機関名	
6	神戸刑務所
7	加古川刑務所
8	播磨社会復帰促進センター
9	神戸少年鑑別所
10	神戸保護観察所
11	更生保護法人神戸学而園

#### ③ 社会福祉関係者

関係機関名	
12	兵庫県社会福祉士会
13	兵庫県精神保健福祉士協会
14	兵庫県臨床心理士会
15	明石市社会福祉協議会
16	明石市障害者就労・生活支援センターあくと

#### ④ 障害者関係団体の代表者

関係機関名	
17	明石地区手をつなぐ育成会
18	特定非営利活動法人明石ともしび会

#### ⑤ 地域活動団体の代表者

関係機関名	
19	明石市保護司会

20	明石地区更生保護女性会
21	明石市民生児童委員協議会
22	明石市連合まちづくり協議会
23	明石市連合PTA

⑥行政関係者

関係機関名	
24	明石市基幹相談支援センター
25	明石市社会福祉協議会地域総合支援センター
26	兵庫県地域生活定着支援センター
27	兵庫県企画県民部県民生活局地域安全課
28	明石公共職業安定所
29	明石市

⑦その他市長が特に必要と認める者

関係機関名	
30	一般社団法人明石市医師会
31	地方独立行政法人明石市立市民病院
32	明石商工会議所
33	明石市商店街連合会
34	特定非営利活動法人チェンジングライフ
35	特定非営利活動法人神戸の冬を支える会
36	チーム風
37	一般社団法人神戸ダルクヴィレッジ

(3) 内容

平成 28 年度は、7 月 1 日に明石市役所議会棟大会議室において初の会議が行われ、法務省・神戸保護観察所における取り組み紹介や、本ネットワーク会議の趣旨説明、各団体の活動等の紹介並びに意見交換が行われました。

平成 29 年度は、4 月 14 日と 10 月 16 日に開催しました。4 月 14 日の会議では、新たな担当部署の設置や、平成 28 年度の取り組み結果を報告するとともに、平成 29 年度以降の取り組み案と再犯防止推進法の概要、国（法務省）が実施している地域連携モデル事業等について事務局より説明し、これらに対する意見交換が行われました。10 月 16 日の会議では、平成 29 年度の市の取組（更生支援フェア開催結果、支援相談件数、個別ケース事例の紹介等）、会議委員（刑務所・保護観察所・検察庁）の取組、今後の予定（再犯防止推進計画の進捗、地域総合支援センターの概要、施策展開に係る各団体への協力依頼）等の報告と意見交換が行われました。

平成 30 年度第 1 回会議は、6 月 13 日に開催しました。内容として、会議委員（鑑別所、神戸ダルク、明石公共職業安定所）の取組、市の取組（支援相談件数、個別ケース事例の紹介、更生支援フェア等）、（仮称）更生支援・再犯防止等に関する条例の検討状況、地域再犯防止推進モデル事業（国からの委託事業）の報告と意見交換等が行われました。

【参考】これまでの会議内容等

回数	日時	場所	会議の概要
第1回	H28. 7. 1(金) 10:00～12:00	議会棟 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の趣旨説明</li> <li>・各団体(委員)の紹介</li> <li>・法務省、保護観察所の取組説明</li> <li>・各団体の活動紹介・意見交換 など</li> </ul>
第2回	H29. 4. 14(金) 15:00～17:00	議会棟 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当部署設置の報告</li> <li>・平成28年度の取組結果報告</li> <li>・平成29年度の取組(案)紹介</li> <li>・再犯防止推進法、地域連携モデル事業の概要説明</li> <li>・意見交換 など</li> </ul>
第3回	H29. 10. 16(月) 13:10～14:30	議会棟 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の取組報告(フェア実績、支援件数、個別ケース紹介)</li> <li>・会議委員(刑務所・保護観察所・検察庁)の取組報告</li> <li>・今後の予定(再犯防止推進計画、地域総合支援センター、各団体への協力依頼)</li> <li>・意見交換 など</li> </ul>
平成30年度 第1回 (第4回)	H30. 6. 13(水) 14:00～16:00	議会棟 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議委員(少年鑑別所・ダルク・ハローワーク)の取組報告</li> <li>・市の取組報告(担当部署の体制、継続的な取組、新たな取組)</li> <li>・条例検討状況の報告</li> <li>・地域再犯防止推進モデル事業(国委託事業)の報告</li> <li>・意見交換 など</li> </ul>

## 2 更生支援コーディネーター事業・・・「ささえる」

### (1) 事業の概要

更生支援対象者の個別的な支援の相談について、社会福祉士が対象者と事前に面談し、明石市で生活するうえで必要なアセスメント(情報収集)と、アセスメントに基づく支援コーディネーター(調整)に取り組んでいます。明石市更生支援ネットワーク会議で共有された情報と、専門機関の連携を活用しながら、平成28年から実際のケース対応(対象者支援)を進めています。

また、このような更生支援の取り組みのうち、罪を犯して刑事裁判手続き中の人に対する支援を「入口支援」、刑務所等から釈放・出所する人に対する支援を「出口支援」と呼ぶことがあります。

### (2) 相談実績

相談実績の内訳は下記のとおりです。

## 【参考】相談実績内訳

(単位：件)

年度	事件種別	警察署	検察庁	刑事施設	保護観察所	弁護士	障害者支援施設	社会福祉協議会	地域生活定着支援センター	発達支援センター	市役所内他部署	本人・家族	その他	小計	合計
H27	入口		1											1	1
H28	入口		3			2	2	1		1				9	12
	出口				1				2					3	
H29	入口	1	4			1	1	2			3	1		13	33
	出口			14	1			2	1					18	
	その他										1	1		2	
H30	入口	2	10			1	1	2			3	2		21	36
	出口			5							2	2		9	
	その他							2			2	1	1	6	
小計		3	18	19	2	4	4	9	3	1	11	7	1	82	82

### 3 あかし更生支援フェアの開催・・・「ひろげる」

#### (1) 目的

罪を犯した人が地域に帰った後も、孤立することなく地域の中で安定した生活を送るためには、地域（周囲の人々）の理解が不可欠です。そこで、市民の皆様に更生支援に対する理解をより深めていただき、皆様とともにこの問題について考えていくことを目的として「あかし更生支援フェア」を開催しています。

#### (2) 内容

平成 28 年度は、9 月 24 日にアスピア明石において、軽度知的障害者及び生活困窮高齢者の再犯防止などをテーマとした講演、市長と更生支援関係者によるクロストーク、関係機関によるパネル展示や啓発グッズの配布、福祉団体等の物品販売等が行われました。1 階アトリウムコートでのイベントには約 600 名、9 階子午線ホールでの講演会には約 260 名の方に参加いただきました。

平成 29 年度は、7 月 1 日にあかし市民広場において、下記の通り開催しました。また、フェア前後 1 週間の 6 月 24 日～7 月 9 日の間には、あかし市民図書館においてタイアップ企画『図書館で学ぼう「こうせいしえん」』を実施しました。

##### ① 更生支援フォーラム

(ア)明石市及び法務省の取組の紹介、(イ)ジャーナリストの江川紹子氏による講演会、(ウ)江川氏、法務省担当者、これまで更生のための支援を行ってきた支援者、市職員（弁護士）を交えたシンポジウムなどを行い、約 250 名の方に参加いただきました。

##### ② えきまえ矯正展 & 展示ブース

(ア)神戸刑務所・加古川刑務所・神戸少年鑑別所による矯正展（刑務所作業製品の展示・即売

会、性格検査体験コーナー)、(イ)更生保護女性会・障害者支援団体による物品販売、(ウ)播磨社会復帰促進センター・社会を明るくする運動による啓発活動・パネル展示などを行い、約1,800名の方に参加いただきました。

### ③ あかし市民図書館の特設ブース設置

『図書館で学ぼう「こうせいしえん」』と題して、(ア)更生支援関連図書の紹介、(イ)啓発パネルの展示、(ウ)刑務所作業製品の展示等を行い、(エ)7月8日に、神戸保護観察所から統括保護観察官を招いて「立ち直りを支える仕事」と題した市民向けミニ講演会を実施し、ミニ講演会には16名の方に参加いただきました。

平成30年度は、西日本豪雨の影響による警報発令のため、イベントは中止となりました。

### 【参考】 イベントの内容等

年度	日時・場所	イベント概要	参加者
H28	H28.9.24(土)	イベント名：あかし更生保護フェア ～地域で取り組む再犯防止～	
	10:00～15:00 アスピア明石1F (アトリウムコート)	ミニ矯正展(神戸刑務所ほか) 啓発活動(社会を明るくする運動) クッキー・焼菓子販売(木の根学園) 性格検査体験(神戸少年鑑別所)	約600名
	10:00～12:00 アスピア明石9F (子午線ホール)	【講演】知的障害者及び認知症高齢者に対する支援のいま 【クロストーク】軽度知的障害者や高齢の生活困窮者の再犯防止	約260名
	13:00～15:30 アスピア明石7F (学習室1)	兵庫県更生保護女性会東播ブロック研修会	約100名
H29	H29.7.1(土)	イベント名：あかし更生支援フェア ～人と社会を繋ぐ明石の架け橋～	
	11:00～19:00 あかし市民広場 (明石駅前再開発ビル2階)	えきまえ矯正展(神戸刑務所ほか) 啓発活動(社会を明るくする運動・更生保護女性会) 作業所製品販売(福祉作業所) 性格検査体験(神戸少年鑑別所)	約1,800名
	13:30～16:00 あかし市民広場 (明石駅前再開発ビル2階)	【講演】人は何度でもやり直せる、という希望 【シンポジウム】罪に問われた知的障害者・認知症高齢者の社会復帰に向けた支援	約250名
	H29.6.24(土)～ H29.7.9(日)	イベント名：図書館で学ぼう「こうせいしえん」	
	終日 あかし市民図書館 (明石駅前再開発ビル4階)	更生支援関連図書の紹介 啓発パネルの展示 刑務所作業製品の展示	—
H29.7.8(土)	13:30～15:00 あかし市民図書館 (明石駅前再開発ビル4階)	【ミニ講演会】立ち直りを支える仕事	16名
H30	H30.7.7(土)	イベント名：あかし更生支援フェア	
	11:00～17:00 あかし市民広場 (明石駅前再開発ビル2階)	えきまえ矯正展(神戸刑務所ほか) 啓発活動(社会を明るくする運動) 作業所製品販売(福祉作業所) 【西日本豪雨の影響により中止】	—
	13:30～15:30 あかし市民広場	【講演】ともに地域で暮らし続けるために 【取組報告】明石市・法務省	—

	(明石駅前再開発ビル2階)	<b>【西日本豪雨の影響により中止】</b>	
	H30. 6. 30(土) ～H30. 7. 7(土)	<b>【関連企画】</b> 図書館で学ぼう「こうせいしえん」	
	終日 あかし市民図書館 (明石駅前再開発ビル4階)	関連図書コーナー、広報パネル展示 刑務所作業製品展示、啓発しおり配布 等	—
	H30. 6. 15(土) ～H30. 7. 7(土)	<b>【関連企画】</b>	
	終日 ジュンク堂明石店 (明石駅前再開発ビル2階)	関連図書コーナー、啓発しおり配布 等	—